

豊かな自然と歴史のこころがつくる活力のあるまち

広報 **そえだ**



おじいちゃん、おばあちゃん
いつまでも元気でいてね
😊

●添田町敬老会（詳細は2～3ページ）

OCT.2019

10

No.696



①楽しいアトラクションに笑顔 ②宮城幼稚園の園児がかわいい歌を披露しました ③添寿会の皆さんによるエイサー ④こぶしの会の皆さんが「手のひらを太陽に」など4曲を披露 ⑤くるみ保育園の園児による鼓隊の演奏 ⑥⑦お弁当を食べて笑顔みせる参加者たち ⑧寺西町長から記念品を受け取る節目の年齢の代表者 ⑨70代でCDデビューを果たした橋昌彦さんの歌謡ショー ⑩華麗な舞いを披露する添田町婦人会の皆さん ⑪ひこちゃんゆずちゃんが参加者をお出迎え ⑫健康体操では身体をのびのびと動かししました ⑬今年も大盛り上がりの福引き抽選会 ⑭寺西町長からお祝いのあいさつ ⑮長寿を祈念して万歳三唱をしました

⑩		⑦	④	①	
⑭	⑬	⑪	⑧	⑤	
⑮		⑫	⑨	⑥	③ ②



〇いつまでも元気に長生きしてください

添田町敬老会

町内の75歳以上の高齢者は2,161人。皆さんの長寿と健康を祝い、そして、これからも楽しく安らかにいつまでも健康で長生きしてほしい。そんな思いを込めた敬老会が今年も盛大に開催されました。



↑元気な笑顔で記念品を受け取る手島マツヨさん④、手島マキエさん④、村上清さん④

今年度100歳を迎える皆さん

村上清さん(町四)
手島マツヨさん(下落合)
手島マキエさん(上落合二)
奥利生さん(下中元寺)
木田ツヤ子さん(伊原)
ほか1名

【順不同／9月1日現在】

9月15日と16日の2日間、オーケホールで、長寿と健康をお祝いする敬老会が行われました。対象となる75歳以上の敬老会該当者は、2161人で2日間で約760人が出席しました。式典では、寺西町長が「皆さんには健康で自立して長生きしていただきたい。そのためには、食事や会話などの適度な運動などが必要です。町も応援、支援していきたい」とあいさつ。101歳以上の方や、今年度節目の年齢を迎える皆さんの代表者に寺西町長から記念品が贈られました。また、15日には宮城幼稚園16日にはくるみ保育園の園児たちが合唱や鼓笛を披露。園児たちの姿に参加者の皆さんは目を細めていました。

昼食後には、社会福祉法人添寿会の職員による太鼓やエイサー、添田町婦人会による踊りやこぶしの会によるコーラス、佐賀県出身の歌手、橋昌彦さんによる歌謡ショー、添田東女性の会による健康体操が披露され、笑顔あふれるひとときとなりました。

恒例の福引き抽選会では、町特産品などを受け取った参加者の皆さん。最後は万歳三唱で盛況に幕を閉じました。

●「添田町立小学校統合基本方針(案)」に関するパブリックコメント 皆さんからの意見を募集します

パブリックコメントとは、町の基本的な政策などを形成する過程で、その政策の趣旨、目的、内容などを公表し、広く皆さんの意見を募集し、これを踏まえて町の政策を定めていく制度です。教育委員会では、「添田町立小学校統合基本方針(案)」を作成し、これを公表するとともに、皆さんからの意見を募集し、反映させるため、パブリックコメントを実施します。ただし、案に対する賛否を問うことを目的とはしていません。



■ 公表されている案

▶ 添田町立小学校統合基本方針(案)

■ 公表されている場所

▶ 添田町ホームページ
▶ 添田町教育委員会学校教育課

■ 意見書を提出できる人

▶ 添田町内に住所を有する人
▶ 添田町内に事務所または事業所を有する個人、法人、その他の団体
▶ 添田町内の事務所や事業所に勤務する人
▶ 添田町内の学校に在学する人
▶ 添田町に納税義務のある人
▶ 「添田町立小学校統合基本方針(案)」に利害関係のある人

■ 意見書の様式と記入すべき内容

▶ 意見公募用紙は添田町ホームページからダウンロードできます(任意様式可)
▶ 記入すべき内容
① 件名(「添田町立小学校統合基本方針(案)」に対するパブリックコメント)と記入
② 住所、氏名(団体の場合は団体名)
③ 上記の「意見書を提出できる人」のどれに該当するか(利害関係がある人の場合はその内容)

▶▶▶住所、氏名(団体名)は公表しません。また個別の回答は行いません。類似する意見など、まとめて公表する場合があります。

④意見や情報など(添田町立小学校統合基本方針(案)の該当ページ数や記載内容など、どの部分に対する意見なのか具体的にして下さい)
※住所、氏名などに記入漏れがある場合、意見として受け付けできません。

■ 意見書の提出方法

▶ 添田町教育委員会学校教育課へ直接、書面で提出してください

◎ 郵送の場合 〒824-0691

田川郡添田町大字添田 2151 番地
添田町教育委員会 学校教育課 宛て

◎ 電子メールの場合

学校教育課 = gakkoukyouiku@town.soeda.fu
kuoka.jp

◎ ファックスの場合 学校教育課 = 82-5963

※ 電話や口頭での受け付けはしていません。

■ 募集期間

▶ 令和元年10月31日(日)まで

■ 意見などの公表

▶ 提出された意見は取りまとめ、意見の概要や提出された意見に対する教育委員会の考え方などとして、後日、添田町ホームページに掲載します。

●令和元年度全国学力・学習状況調査結果

教育のひろば

固 教育委員会学校教育課 (☎ 82-5963)

町内小学校6年生と中学校3年生を対象に実施された今年度の全国学力・学習状況の調査結果が公表されました。今回の教育のひろばでは、その結果から添田町の教育の現状を考えます。

今回の調査のうち、学力調査については昨年度と調査内容が大きく変更となりました。国語、算数・数学ともに調査内容が基礎基本(A)と活用(B)に分かれていたものが、各教科ともA・Bを統合。集計結果も正答率ではなく、全国平均を100としてどれくらいできているかを示す、標準化得点という考え方で示されています。そのため、昨年度までの調査結果と比較はできませんが、本年度は小・中学校のいずれの教科も筑豊地区の標準化得点を大幅に上回っており、全国の標準化得点にも少しのレベルまで迫っています。学習状況調査に関しては、これまで改善していた「毎日朝食を食べている」が、一昨年、昨年、今年と次第に悪くなっています。小学校では4人に1人、中学校では3人に1人が毎日朝食を食べていない状況です。「将来の夢や希望を持っている」では、小学校6年生段階で全国を上回っている状況が、中学校3年生では全国を下回るようになっていきます。また「自分には良いところがあると思わない」では、小学校・中学校ともに全国を上回っています。中学校の方が状況が悪くなっています。同じような傾向は「読書をしていない」や「自分で計画を立てて勉強していない」などでも見られます。特に「読書をしていない」は、中学校で

令和元年度 全国学習状況調査～添田町および福岡県、全国の平均回答率(%)～

小学校6年生	毎日朝食を食べている	将来の夢や希望を持っている	自分に良いところがあると思わない	自分で計画を立てて勉強していない	家で全く勉強しない	学校の決まりを守っている	読書をしていない
添田町	75.4	68.2	8.7	13.0	7.2	33.3	26.1
福岡県	83.4	66.7	5.6	6.1	2.1	44.7	21.0
全国	86.7	65.9	5.5	5.5	2.3	46.7	18.7
中学校3年生	毎日朝食を食べている	将来の夢や希望を持っている	自分に良いところがあると思わない	自分で計画を立てて勉強していない	家で全く勉強しない	学校の決まりを守っている	読書をしていない
添田町	63.2	38.2	14.5	22.4	7.9	69.7	63.2
福岡県	80.3	46.7	6.9	13.1	4.8	66.5	39.2
全国	82.3	44.9	7.3	12.2	4.4	66.8	34.8

6割を超えており、3人に2人の割合で本を読んでいない状況です。しかし「学校の決まりを守っている」では、小学校で全国を上回っています。中学校では、全国を上回るようになっていきます。このことから、中学校が落ち着いて学習できている状況にあることが分かります。「鍛えめ福岡メソッド」の取り組み、「学習規律」の徹底などの効果が現れ、着実に学力向上に結びついている様子が見えてきます。

このような添田町の児童・生徒の実態を受け、学校と保護者の共通理解を図って「早寝・早起き・朝ごはん」や「学びの構えづくり」、「学びの環境づくり」、「読書に親しむ環境づくり」などの取り組みをより一層強めていく必要があります。児童・生徒が自らの良さに気づき、自尊心を高めた各教科では児童・生徒の詳細な実態を、教育委員会としては全体的な学力・学習状況の実態をそれぞれが分析しながら、個別の課題に対応できるように取り組まれます。

また、中学1・2年生、小学5・6年生を対象にした「英峰日進塾」も継続。「生きる力」を育むために、小学校9年間の学力実態と児童・生徒の学びの様子を把握し、家庭・地域と協働した取り組みを進めていきますので、今後ともご協力をお願いします。

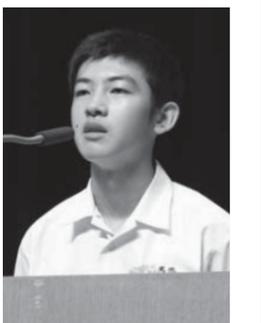
※子どもに達成感を味わわせ、次へのチャレンジ意欲を向上させるという仕組みを取り入れた指導方法で、この教育にかかわる全ての指導者や関係者が共有する福岡県独自の指導方法

少年の主張 添田中2年、萬徳さんが 県大会で優秀賞



↑田川文化センターで開催された令和元年度少年の主張福岡県大会

添田中学校2年生の萬徳達也さんが9月7日、田川文化センターで行われた少年の主張福岡県大会に田川地区代表として出場し、優秀賞となりました。県内各地から選ばれた17人の中学生が、自分たちの熱い思いを訴えたこの大会。萬徳さんは「みんなが笑顔になれるように」をテーマに小学校1年生のころ、がんで亡くなった母や、父と兄について発表しました。母の死後、「しっかりしなさい」が口癖だった父の言葉には、自分たち兄弟への期待が込められていたことがわかった萬徳さん。それからは、これまで自分を支えてくれた人に恩返ししたいと思うようになり、将来は人の役に立ち、亡き母の笑顔のように、周りの人たちが笑顔になれるように頑張りたいと力強く語りました。萬徳さんの堂々とした発表に会場からは惜しみない拍手が送られました。



↑堂々と発表する萬徳さん

空手

添田小3年の長町さん 形・組手で全国大会出場決める

空手道場「田川修武会」(手嶋徹館長)に通う添田小学校3年生の長町楓さんが、10月6日に大阪市で開催される第57回全国空手道選手権大会に女子形と女子組手の2つの競技での出場を決めました。小学校入学と同時に空手の稽古を始めた長町さんは、昨年も形で全国大会に出場。今年は6月に熊本県で行われた九州大会で形、組手とも3位入賞し、両競技での全国大会出場を決めました。9月19日に役場を訪問し、寺西町長の前で力強く、キレのある形の演武や突きを披露した長町さん。寺西町長は「小さな体から発する大きな声とみなぎる気合に感心した。全国の舞台でも日ごろの稽古の成果を発揮して頑張ってください」と激励していました。



←空手を始めて2年半の長町さん。昨年の形に続き、今年は形と組手の両競技での全国大会出場を決めました。来年のオリンピックから正式種目になる空手。全国の晴れ舞台、そして世界を目指して頑張れ“そえだっ子”



出かけよう秋のそえだ

第32回 ふる里まつり

おいしい、楽しい、旬の特産品が勢ぞろい

10/26(土)
27(日)

■時間/26日=9時30分~16時
27日=10時~16時
■ところ/オークホール駐車場
■地元の特産品や伝統工芸品のほか、北海道美深町の特産品も販売。ステージイベントもあり、家族みんなで楽しめます。
問 役場地域産業推進課商工業振興係 (☎82-5962)



11/2(土)
3(祝)



芸術の秋。集う磨き抜かれた芸と技 第45回 添田町総合文化祭

■時間/2日=9時~16時、3日=10時~16時
■ところ/オークホール
■踊りや歌、バレエ、コーラスなどをステージで披露する芸能部門と、華道や書道、下げもん、水墨画などの力作が並ぶ展示部門。今年も皆さんの磨き抜かれた技や作品をぜひ、会場でご覧ください。
問 オークホール (☎82-2559)

11/23(祝)

第27回ふくおか県民文化祭2019
英彦山と筑豊の祭り
■時間 11月23日(祝)9時30分~16時30分
■ところ オークホール
問 オークホール (☎82-2559)

楽しい催し物がいっぱい

秋のイベント情報

上津野村づくり推進協議会主催 自然にふれようin津野 収穫祭

11/3(祝)



■時間/10時~
■ところ/上津野活性化センター
■今年で22回目となる上津野地区の収穫祭。農林産物や杵つき餅、鶏モモ肉の炭火焼の販売、トルコギキョウなどの花の競りといった楽しいイベントがいっぱいです。
問 協議会陣矢さん (☎090-11874-5555)

■風景部門 町の美しい自然や風景
■イベント部門 町内でのイベントや行事
■応募サイズ 両部門とも、カラー四つ切/白黒四つ切(ワイド四つ切)/A4
■撮影期間 平成30年12月以降に町内で撮影された写真
問 役場まちづくり課観光振興係 (☎82-1236)

町の魅力を一枚の写真に 第24回 添田町 フォトコンテスト

11/10(日)



今年彦山駅前で開催 英彦山男魂祭

■時間 10時~16時
■ところ JR彦山駅前
■今年の男魂祭は、彦山駅前に会場を移し、地元で採れたお米や野菜のほか、焼き鳥、シシ汁などの販売を行います。
問 役場まちづくり課観光振興係 (☎82-1236)

応募締め切り
11/29(金)

上中元寺 薬師堂大祭

11/3(祝)

■時間 10時~
■ところ 上中元寺薬師堂
■平安時代に病氣平癒のために安置されたと伝わる県指定文化財の薬師如来。家内安全と無病息災を願いませんか。終了後には楽しいイベントも行われます。
問 観光協会山本さん (☎090-3798-0648)





身近なまちの話題について情報をお寄せください。
広報紙に掲載された写真は差し上げますので、お気軽にお問い合わせください。



● 礼儀や作法とおもてなしの心を学ぶ じどうかんクラブ茶道教室

7月26日から8月30日までにかけ4回にわたり、のべ30人の児童が参加し、じどうかんクラブ茶道教室が行われました。児童たちは、表千家茶道教授清水十六子さん(町三)から、お茶の点て方や歩き方、茶碗の持ち方といった茶道の礼儀や作法、おもてなしの心を学び、日本の伝統文化である茶道の基本を身に付けていました。



↑緊張した面持ちで茶道の礼儀、作法を学ぶ児童

● 黄金色に実った稲穂、喜びの収穫 中元寺小学校で稲刈り

中元寺小学校の全校児童が9月10日、学校前の田んぼで稲刈り体験を行いました。5月に児童の手によって植えられた苗は、中元寺の自然を愛する会(宮金美樹会長)の皆さんによる管理のおかげで、大きな黄金色の稲穂に実りました。児童たちが上手に鎌を使って収穫した稲穂は、天日干しで乾燥し、給食などで使われます。



↑黄金色に染まった田んぼで稲刈りを楽しむ児童たち

● やさい 8月31日の日、地元産の野菜はいかが 歓遊舎ひこさんでイベント

8月31日、語呂合わせで野菜の日として、道の駅歓遊舎ひこさんでイベントが行われました。野菜ソムリエの資格を持つ、地域おこし協力隊の佐々木晋さん特製の夏野菜カレーの試食会やナスやピーマン、オクラなどの野菜の詰め放題などが行われ、地元で採れた新鮮な夏野菜を求める大勢の買い物客などで賑わいました。



↑「おいしい」と大好評。佐々木さんの夏野菜カレー

● 町財政事務の適正かつ効率性を審査 平成30年度決算審査報告

町の財政事務などが適正で、かつ効率的に執行されているかを監査する添田町監査委員の宮平信之さん(庄中)と武貞誉裕さん(庄西)が、平成30年度の町の歳入歳出決算について審査を行い、その審査意見書を8月29日、寺西町長に提出しました。平成30年度の町の歳入歳出決算は、広報そえだ11月号でお知らせします。



↑審査意見書を提出した宮平さん④と武貞さん④

↓大人から子どもまで、楽しみながら救急について考えることができた一日となりました



● 実際にAEDを使った講習も 救急の日をついで

9月8日、オークホールで、37回目となる救急の日をついでが行われました。開会式では、田川医師会の荒木久昭会長が「救急の日をついでをとおして、正しい知識を少しでも多くの人に知ってもらいたい」とあいさつ。イベントでは、真木保育園児による鼓笛隊の演奏や手話を使った歌のあと、久留米大学病院副院長高須修先生の講演会「高齢者の急病と対応」がありました。また、ロビーでは救急救命講習で心臓マッサージや人工呼吸、AEDの使い方を教わったり、添田町の野菜や特産品の販売もされたりして、町内外からの多くの来場者で賑わっていました。

● J Rが住民に復旧案を説明 不通続く日田彦山線

J R日田彦山線の復旧をめぐり9月13日、彦山地区総合センターで地域住民など約80人が参加してJ R九州による説明会が行われました。J R九州は前田勇人副社長らが出席し、地域交通を責任を持って継続させていくための復旧案として、①鉄道(1億6千万円の地元負担)、②彦山駅~筑前岩屋駅間が専用道のB R T(バス高速輸送システム)、③通常バスの3案を説明。住民からは「まずは鉄道を元に戻すべき。赤字の解消は別の話だ」と鉄道復旧を求める多くの意見や「早期復旧できる形をとってほしい」と鉄道以外による、いち早い復旧を願う声などがあがっていました。

↓寺西町長は「1億6千万の財政負担は絶対に容認できるものではない」と強く主張しました



● 働くことの意義や目的を知りました 添田中学校職場体験

8月29日、添田中学校2年生が町内外の事業所で職場体験学習を行いました。仕事をしている人と接し、自らも体験することで、働くことの意義を知った生徒たち。添田町立図書館で職場体験した本谷将人さんと平原亜唯さんの2人は、カウンターで本の貸し出し手続きや来館者が利用しやすいように本の整理をしました。



↑図書館のカウンターに座り、貸し出し業務を体験

● 家族で体験した津野でのふれあい 青年の家「家族で泊まろうin英彦山」

上津野村づくり推進協議会では、英彦山青年の家と連携して都市との交流を図っています。9月7日、青年の家による「家族で泊まろうin英彦山」では、参加した10組の家族が、協議会の皆さんから教わりながら、地元の食材を使った料理や5月に植えた田んぼの稲刈りなど普段することのできない体験を楽しんでいました。



↑津野で採れた食材を使って調理し、味わいました

↓時折、ホラ貝の音が響き渡る中、山伏の衣装を着て、修験道の山、英彦山を巡る参加者の皆さん



● 修験者姿で霊峰英彦山を巡る ひこさん山伏の里探訪

いにしへの修験者たちに扮して、英彦山の名所や史跡を巡る「ひこさん山伏の里探訪」が9月7日に行われ、約20人が参加しました。この催しは、英彦山神宮表参道の復興や活性化に取り組み英彦山門前町同好会(松養榮貞会長)が、英彦山の歴史や修験道文化を多くの皆さんに知ってもらおうと企画しました。山伏の白い袈裟や頭巾を身にまとい、ほら貝の音が響き渡る中、高住神社や鷹巣高原などを巡った参加者の皆さん。ガイドの話に耳を傾けながら英彦山の神秘的な雰囲気を楽しみ、「自然に触れながら、英彦山の歴史と文化を勉強できて、楽しかった」と語っていました。

【お詫びと訂正】 広報そえだ8月号の9ページ(第58回添田町子ども会球技大会)の記事に誤りがありました。正しくは「3位町二」です。おわびして訂正します。

天孫降臨で道案内をした 天狗や鬼のような姿の神様

「神無月」とも呼ばれる10月。各地の神様が島根県の出雲大社に集まり、地域の神様が不在になることからそう呼ばれています。添田町の神様も猿田彦大神の道案内で出雲大社まで旅するのかもしれない。



古

来、日本では数多く神様が存在し、全ての物に神様が宿っているという考え方があり、これらの神々を総称して「八百万神」と呼びました。「八百万」というのは実際の数を表すものではなく、数が多いことを表現しており、この言葉は「古事記」という歴史物語書のなかで初めて使われたと言われています。

命が八尺の勾玉と八尺鏡、草那芸剣のいわゆる三種の神器を持ち、神々の住んでいる天上界から地上界へ降りてくるときに、道案内をした神様として書かれています。

猿

つのお面は「猿田彦大神」を表現し、行列の道案内の役割を担っていると言われます。猿田彦大神の姿については「日本書紀」という歴史書のなかで「鼻長七咫、背長七尺」と書かれています。「咫」とは古代日本の長さの単位で、親指と中指を開いた長さ(約18センチ)とされ、「尺」は約30センチです。現在の長さ(約126センチ)に換算すると、身長が約211センチとなり、このことから「猿田彦大神」は天狗や鬼など姿で表現されることが多いようです。

町

内でも至る所で神々の存在を示すものがあり、その一つに、道路脇や神社の境内などに置かれている少し大きな楕円形の石があります。石の表面に「猿田彦大神」と刻まれています。



猿田彦大神の石碑

「猿田彦大神」とは「古事記」で、天照大神の孫である邇々芸

この神話から「猿田彦大神」は交通安全の神様として道路脇などに祀られるようになりました。また、毎年4月に英彦山神社で執り行われる御神幸祭では、大きな赤面と青面が行列を先導していますが、この2

チ、身長が約211センチとなり、このことから「猿田彦大神」は天狗や鬼など姿で表現されることが多いようです。文/西山紘二学芸員(まちづくり課歴史文化財係)

●参考文献 『マンガ はじめて読む 古事記と日本書紀』平成30年 『英彦山修験道絵巻』村上龍生 平成7年

初心者け!

◎九州自然歩道を歩く 親子ハイク「英彦山」

九州7県を巡る九州自然歩道には、身近な自然から険しい山道まで、多様な道が設定され、それぞれの楽しみ方ができるようになっています。今回は英彦山で、お子さんと一緒に気軽に歩けるコースで親子ハイクが開催されます。自然を感じながら、英彦山の自然歩道を歩いてみませんか。



- とき 10月14日(祝) 10時~16時
 - 集合場所 鷹巣原駐車場
 - 主催 福岡県環境部自然環境課
 - 対象者 小学生と保護者
 - 定員 先着30名
 - 参加料 1人千円(昼食・保険代)
 - 募集期限 10月7日(月)
 - 申し込み 九州自然歩道フォーラムホームページ
- ※詳しくは問い合わせください。
九州自然歩道フォーラム
☎092-600-4399



九州自然歩道フォーラムHP

10月生まれ HAPPY BIRTHDAY おめでとう

♥3歳までのお子さん募集中です! 11月生まれは10月16日(木)までに連絡ください。 関 役場総務課広報・秘書係 ☎82-1231



なみ 植田 南海ちゃん
10月4日生 庄西

なみちゃん♡1歳の誕生日おめでとう! なみちゃんのお顔を癒されています。これからも元気にすくすく成長してね。パパ&ママより



みく 内村 心咲ちゃん
10月18日生 野田

お姉ちゃん&お兄ちゃんと仲良くね♪ミクの将来が幸いいっぱいありますように!



いつき 八城 衣姫ちゃん
10月28日生 峰地

お誕生日おめでとう♡ これからも兄妹仲良く元気に育ってね(♡)



3歳までのお子さん募集中です

Eメールは (koudojyouhou@town.soeda.fukuoka.jp) まで送信してください。

Eメールは①お子さんの写真 ②お子さんの氏名 ③名前 の読み方 ④誕生日 ⑤年齢 ⑥行政区 ⑦メッセージ(50文字以内) ⑧保護者の連絡先を送信してください。

文芸歳時記



【俳句 天籟通信添田句会 大池青湖選】

生きてこそ笑顔もありぬ九月尽 諫山 静香
それとなく風を着こなすきりぎりす 鈴鹿 雅子
コスモスにいざなわれて来て道の駅 安永 藻香
押し入れに父の白いの藤枕 手嶋くみえ
無花果と握手して見る熟れ具合 武田 晴子
仏前の桃こそ傷みやすきかな 池 三太
人類も種類もみな秋にいる 西 加予
秋の日の段差に躓くこともある 大池みどり

【短歌 春扇短歌会 筑紫支社】

二歳の児小さき指の間ゆ覗き 大塚 富江
居ないゐないばあと満面の笑み 山並に霧立ち昇る終手紙に 眺めて笑みをり楽隠居の吾は 五十嵐田鶴
豊かなる自然の森に囲まるる 豊かなる自然の森に 平井 朝子
岩石山に若葉の風吹く 桜の木空家にはみ出し切りやれば 見るも無残な姿の芥に 木村 寛子
片隅の万両の実をまたぎ 初夏の風に糠き保つ 福富 廣枝

蒲公英の綿毛の翔んで夏日なり

幟はためき祭りも近し 荒巻ミサ子

【俳句 投稿】

百才を祝う友は和服着て 村岡 清香
せせらぎに紅葉且つ散る大不動 伊勢村 稔
彼岸花草の中からそっと咲く 寺本 紀子
虫の音や思い出ふけるひとりの夜 本川ミツ子
月日星へ届け三光鳥啼けり 島津余史衣
森林の木の間に抜くる風涼し 柴田 一世
この先は女人結界梅雨の蝶 斎藤智寿子
麦秋や三河訛の元教師 天野ユキ海
夏草の茂り許さぬ行者道 立花 克明

【短歌 投稿】

餌やりで一ヶ月過ぎし雉なれど 引摺る足でストレス示す 櫻木マサ子
昼寝より目覚めて寒き山里に 雨は音なくそぼ降りてをり 独活山強実
田も畦も農夫も庭に取り入れし 修学院に秋は巡りぬ 濱田イサオ
炎暑のさ中鷹の羽に尾花出穂 秘やかに秋は訪れつあり 仲摩 直子

●11月号に掲載する俳句・短歌・川柳を募集します
10月16日(木)までに役場総務課に連絡してください。
※投稿は1人一句まで。俳句・短歌・川柳の区分を書いてください。

関 役場総務課広報・秘書係 ☎82-1231

研修・セミナー

在宅看護に興味がある方のための再就職支援研修

- ▼とき 12月2日(日)、12日(日)2日間 10時～16時
- ▼ところ ナースプラザ福岡(福岡市)
- ▼対象 福岡県在住でブランクの期間に関係なく、未就業で6か月以内に就職を希望する看護職/受講料無料
- ▼応募締切 11月18日(日)
- ▼申込方法 電話または福岡県看護協会サイトから申し込んでください

福岡県ナースセンター (☎092-631-1221)

再就職のための看護技術セミナー(採血・注射編)

- ▼とき 11月27日(日) 13時30分～
- ▼ところ 久留米大学病院(久留米市)
- ▼定員 10人/受講料千円
- ▼申込方法 電話または福岡県看護協会サイトから申し込み※対象者など詳しくは問い合わせください

福岡県ナースセンター (☎092-631-1221)

警察・消防

ガソリンを携行缶で購入するときは

京都府で多数の犠牲者がでる爆発火災が発生しました。再発防止策として、全国的に次のことに取り組みますので、ご理解ご協力をお願いします。
①身分証の確認(運転免許証など)
②使用目的の問いかけ
※ガソリンスタンドは販売記録を作成します。

田川地区消防本部予防課 (☎44-6256)

忘れちゃいけない「自賠責」

平成30年度の事故発生件数は約43万件、死傷者数は53万人と極めて深刻な状況です。自賠責保険・共済は、すべての車、バイクに加入が義務付けられています。自賠責保険・共済なしで運行することは法令違反ですので注意してください。

国土交通省九州運輸局福岡運輸支局輸送部門 (☎092-673-1191)

薬物乱用「ダメ。ゼッタイ。」

10月1日から11月30日までの

軽に相談してください。

- ▼とき 10月23日(日) 13時30分～15時30分
- ▼ところ 添田町役場特1会議室
- ▼対象者 嘉穂郡・田川郡在住の人
- ▼内容 相談支援員が、相談内容に応じて課題を整理し、必要な制度や手続きにつながるなど支援します



福岡県自立相談支援事務所 (☎44-8631)

知っておきたい年金の豆知識

保険料や受給年金が控除や課税の対象に

●保険料は全額社会保険料控除の対象

国民年金保険料は、納付した全額が所得税・住民税の社会保険料控除の対象となります。社会保険料の控除を受けるためには、毎年1月1日から12月31日までの間に支払ったことを証明する書類の添付が義務付けられています。1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付した人には「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が10月下旬から11月上旬に日本年金機構から送付されますので、年末調整や確定申告の際に添付してください。



なお、10月1日から12月31日までの間に初めて保険料を納付した人には、翌年の1月下旬に証明書が送付されます。また、家族の国民年金保険料を納付した場合も本人の社会保険料控除に加えることができます。

●高齢や退職年金などは所得税の課税対象

高齢や退職を支給事由とする年金は、雑所得として所得税の課税対象となります。(障害年金・遺族年金は課税されません。)

課税対象となる人には、日本年金機構から扶養親族等申告書が送付されますので、10月31日(日)までに必ず提出してください。提出を忘れると各種控除が受けられず、所得税の源泉徴収額が多くなる場合がありますのでご注意ください。なお、年金以外に収入がある場合は確定申告が必要です。

●平成31年分「扶養親族等申告書」が送付される人

- ① 65歳未満で年金額が108万円以上の人
- ② 65歳以上で年金額が158万円以上の人

直方年金事務所 (☎0949-22-0891)
お問合せダイヤル (☎0570-081-240)

出張年金相談

- 【田川青少年文化ホール/☎44-6470】
▷毎月第1・3木曜日 10時～16時
 - 【川崎町コミュニティセンター/☎72-3000】
▷毎月第4木曜日 10時～16時
- ※相談は予約制。基礎年金番号をお知らせください。

問い合わせ・相談予約
直方年金事務所お客様相談室 (☎0949-22-0891)

発行冊数 2,000冊。大好評の商品券

添田町プレミアム地域商品券 10月1日(火)販売開始

- 販売場所 添田町商工会
- 販売期間 10月1日(火)から完売まで ※今年度は予約販売ではありません。
- 販売時間 平日9時～16時 ※10月5日(日)・6日(日)のみ9時～15時
- 購入方法 商工会窓口にある販売申込書に必要事項を記入し、本人確認できるもの(コピー可)を提示してください。 ※例：運転免許証、健康保険証、パスポート、マイナンバーカード(通知カード不可)、住民票記載事項証明書など
- 購入限度 1人5冊まで (代理購入不可)
- 販売価格 1万円/1冊
- プレミアム率 10% (1万円で1万1千円分)
- 販売冊数 2,000冊
- 使用期間 10月1日(火)～令和2年1月31日(金)

添田町商工会 (☎82-0244)



健康・相談

無料調停相談会

身近に起こった争いや家事・民事の紛争の解決手段のひとつ

2か月間は、福岡県麻薬・覚醒剤乱用防止月間です。麻薬、覚せい剤、大麻、シンナーや危険ドラッグなどの乱用は、乱用者個人の心身を蝕むばかりでなく、各種犯罪の誘因となるなど、周りの人の生活にも害を及ぼします。薬物乱用を絶対に許さない社会環境をつくりましょう。

調停制度の利用の仕方などについて、相談に応じます。

- ▼とき 10月30日(日)10時～15時
- ▼ところ 大任町役場
- ▼内容 夫婦間のもめごと、遺産相続、不動産、お金の貸し借り、交通事故をめぐるトラブルなど

福岡地方裁判所田川支部 (☎42-0163)

被爆者二世健康診断

実施期間 10月1日(日)～令和2年2月29日(日)の間の平日

受診方法 最寄りの実施機関の窓口にて二世健診受診の旨を申し出て検査してください

保健師・管理栄養士が個別健康相談に応じます

▼とき・ところ 10月16日(日)10時～12時/添田人材開発セン

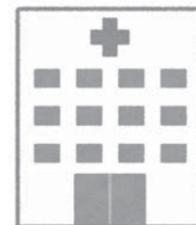
怒りの感情と上手に向き合おう

子育てにも役立つ イライラの感情をコントロール
～上手く怒れるようになる アンガーマネジメント講座～



日常の中で「イライラしてしまう」、「怒ってしまう」など感じたことはありませんか。子育て、夫婦関係、職場、地域などで感じるイライラや怒りの感情を上手にコントロールするアンガーマネジメントについて、一緒に学びませんか。

- ▶とき 11月30日(日) 13時～15時
 - ▶ところ オークホール研修室
 - ▶講師 マルプロ代表 アンガーマネジメント専門家 丸山啓太さん
 - ▶定員 40人程度/参加費無料
 - ▶申込方法 電話で申し込んでください
 - ▶託児 300円/1人(生後3か月以上)
- ※託児の申し込み期限は11月15日(日)です。
- 教育委員会社会教育課 男女共同参画推進係 (☎82-5800)



お知らせ

自衛官採用試験・説明会

- 【第5回自衛官候補生】
- ▼試験日 ▼男子11月23日田
- ▼女子11月24日田/筆記・口述・身体検査
- ▼試験会場 陸上自衛隊福岡駐屯地
- ▼受験資格 日本国籍を有する18歳以上33歳未満の人
- ▼受付期限 11月12日田
- 【自衛隊就職説明会】
- ▼とき 10月20日田9時~15時
- ▼ところ 田川情報センター

- 自衛隊福岡地方協力本部飯塚地域事務所
- (☎0948-22-4847)

し尿くみ取り料金が変わります

10月1日からの消費税率引き上げにともない、1荷(36リットル)あたりの料金は430円(内消費税40円)となります。

- 田川東部環境衛生施設組合
- (☎82-2790)

ふくおか町村フェア

県内の町村の自慢の特産品や

結婚した夫婦

※お知らせいただいた該当者には案内を郵送します。

- 添田町社会福祉協議会
- (☎82-2600)

赤い羽根共同募金にご協力をお願いします

昨年度は皆様のご理解とご協力により15万8328円の募金が集まりました。添田町には11万8700円が配分され、一人暮らし家庭に緊急ベルの取り付けや、童話冊子購入など地域福祉活動の推進に役立てられています。今年も皆さんの温かいご協力をお願いします。

- ▼運動期間 10月1日田~12月31日田



添田町を元気に! 地域おこし協力隊通信 Vol.13

○高山隊員にインタビュー チラシやホームページで町をPR

Q. 添田町に来て半年ほど経ちました。暮らしてみて添田町はどうですか?

A. 添田はとても涼しいです。実家のあるうきは市と違ってびっくりしました。引っ越してくる前は不安もありましたが、地域の人に温かく受け入れてもらえて感謝しています。

Q. 地域おこし協力隊として主にどんな活動をしていますか?

A. イベントのチラシづくりや、SOEDA-NAVIのレイアウトデザインなど、主にデザインに関する活動を行っています。また、英彦山がららの絵付け体験で絵付けのアドバイスをしたり、福岡市市役所の護国神社で開催されている蚕の市に添田町のブースを出展したりしています。

Q. 今後の抱負を聞かせてください

A. 添田町に来てから、町を良くしたい、PRしたいと頑張っている地域の人が多くてすごいと思いました。その方々を、自分のデザインでお手伝い出来るといいなと思っています。



↑高山隊員作成のチラシ

グルメ、加工品が大集合。添田町からは、道の駅歓遊舎ひこさや、地域おこし協力隊が出店予定です。

- ▼とき 11月9日田10時30分~16時30分、10日田11時~16時
- ▼ところ 天神中央公園(福岡市)

福岡県町村会総務課

(☎092-651-1121)

事業者向け軽減税率制度・適格請求書等保存方式説明会

- ▼開催期間 10月8日田から12月24日田の間の毎月第2・4火曜日 ①10時 ②14時
- ▼ところ 田川税務署
- ▼定員 30人/参加費無料

添田町社会福祉協議会

(☎82-2600)

消費税増税に伴うプレミアム付商品券を販売中

添田町プレミアム付商品券「添田町生活応援商品券」の購入には、添田町が交付する「購入引換券」と「身分証」が必要です。購入引換券は、非課税世帯分の対象者で交付申請済の人、子育て世帯分の対象者に、9月下旬から発送しています。

- ▼販売場所 添田町商工会
- ▼販売期間 令和元年10月1日田から令和2年1月31日田までの土日祝日を除く、平日9時~16時
- ▼使用期限 令和2年1月31日田

※10月22日田は祝日のため開催しません。

法定相続情報証明制度

「法定相続情報証明制度」とは、相続人が法務局(登記所)に必要な書類を提出し、登記官が内容を確認した上で、法定相続人が誰であるのかを登記官が証明する制度です。この制度を利用すると、相続登記を含む各種相続手続きで戸籍謄本一式の提出が省略できます。

- 福岡法務局田川支局
- (☎44-1426)

購入引換券について

本人からの届出によって住民票に旧姓を記載することにより旧姓での印鑑登録や印鑑証明書の交付が可能になります。

添田町印鑑条例が一部改正されました

本人からの届出によって住民票に旧姓を記載することにより旧姓での印鑑登録や印鑑証明書の交付が可能になります。

- ▼施行日 令和元年11月5日
- 役場住民課戸籍住民係
- (☎82-1233)

ありがとうございました (敬称略)

○添田町社会福祉協議会へ
▼香典返し ▼(故)其上キヨカ

人の動き

8月末日現在()は前月比

- 人口 9,707人(-13人)
- 出生 4人
- 男性 4,591人(+1人)
- 死亡 19人
- 女性 5,116人(-14人)
- 転入 25人
- 世帯数 4,703世帯(+8世帯)
- 転出 23人

相談

●心配ごと相談 (そえだジョイ/10時~15時)

10月15日田、11月5日田

●補聴器相談 (役場ロビー)

10月9日田(13時~)、10月11日田(15時~)

●無料法律相談 (オークホール/13時~16時)

10月18日田

※2か月に1回の巡回無料相談会です。前日午前中までに役場保健福祉環境課で予約してください。

●無料法律相談会

(福岡法務局田川支局/13時~16時)

10月8日田、11月12日田

※利用条件あり。詳しくは問い合わせください。

●法テラス福岡 (☎050-3383-5502)

●こころの健康相談 (田川保健福祉事務所/予約制)

10月8日田(10時~)、24日田(14時~)

●女性の健康相談・不妊相談 (福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所/要予約)

10月2日田、11月6日田(13時30分~16時30分)

●福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所健康増進課健康増進係 (☎0948-29-0277)

納期限のお知らせ

●10月31日田が納期限です

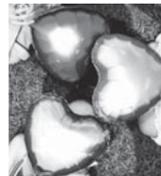
- ▷町県民税(3期)
- ▷国民健康保険税(4期)
- ▷後期高齢者医療保険料(4期)

●役場住民課税務・滞納対策係 (☎82-1234)

事件事故発生状況

6月の事件発生状況 ()内は昨年同月比		
種類	発生件数	今年の累計
オートバイ盗	0(±0)	0
性犯罪	0(±0)	1
車上ねらい	0(±0)	2
空き巣・忍び込みなど	0(±0)	1
6月の事故発生状況 ()内は昨年同月比		
種類	発生件数	今年の累計
事故発生(物件+人身)	12(-10)	99
死亡者	0(±0)	2
負傷者	8(+3)	31

●いのちへのおもいやり 10月は臓器移植普及推進月間です



臓器移植は、臓器の機能が低下したり、全く動かなくなったりする病気の唯一の根治療法です。「万一の時」は考えたくないことかもしれませんが、しかし、その時はすでに自分では意志を伝えられなくなっています。臓器提供へのあなたの意志は、臓器提供意思表示カードや運転免許証、健康保険証のウラ面の「臓器提供意思表示欄」への記入で示すことができます。

●(公社)日本臓器移植ネットワーク (☎0120-78-1069)

- (上落合)▼(故)船瀬トモ子
- (下中元寺)▼(故)堀山直美
- (添田東)▼(故)永末千鶴子
- (町三)▼(故)新屋六郎(町四)
- ▼(故)金澤勝子(庄東)▼高瀬正廣(添田東)

- 特別養護老人ホームそえだへ
- ▼慰問 ▼高橋浩月(町四)▼坂本泰子(峰地)
- 錦風荘へ
- ▼慰問 ▼伊藤麗子(添田中)
- (令和元年9月14日現在)

年金生活者支援給付金支給決定通知送付時期は10月から順次

年金生活者支援給付金の支給決定通知または不該当決定通知が10月から順次送付されます。年金生活者支援給付金については9月号の広報を確認してください。支給決定通知が届いた人は12月中旬以降に、給付金額が年金に上乘せされて支給されます。問い合わせは「ねんきんダイヤル」へお願いします。

▼電話受付時間 月曜日11時30分~19時、火~金曜日11時30分~17時15分、第2土曜日11時30分~16時

※問い合わせの際、基礎年金番号が必要

号が必要。代理人が問い合わせる場合は、本人と代理人の基礎年金番号が必要です。代理で問い合わせることが出来る人は2親等以内(配偶者、子、兄弟、孫)です。

●ねんきんダイヤル (☎0570-05-1165)

令和元年度 金婚式・結婚60年祝賀会

- ▼とき 11月15日田 11時
- ▼ところ 添田町民会館
- ▼対象者 ▼金婚(結婚50年)11月1日~昭和44年12月31日までに結婚した夫婦
- ▼結婚60年11月1日~昭和34年12月31日までに



発行/添田町 編集/総務課
〒824-0691 福知山田川郡添田町大字添田 2151 番地
☎0947-82-1231 FAX0947-82-2869
ホームページ http://www.town.sosedai.fukuoka.jp

印刷/丸五印刷株式会社
※広報そえだは再生紙を使用しています

添田町子育て支援センター

子育てを楽しもう 育児サークルに 遊びにおいでよ



●とき 月～土 10時～16時 / ●ところ 子育て支援センター
①添田町子育て支援センター / くるみ保育園2階(☎85-0888)

子育て支援センターは、保育園や幼稚園に通っていないお友だちが、楽しく遊ぶところです。また、育児での不安や悩みを抱えたお母さんたちの心強い味方になる育児サークルを行い、保育士や保健師が楽しい育児ができるようお母さんたちをサポートしています。皆さんも気軽に参加してください。



10月のイベント

◎親子リトミック教室

親子で音楽のリズムに合わせて全身で表現したり、身体を動かしたりして楽しめます。

○とき 10月15日(日) 11時～

○ところ 子育て支援センター



◎マタニティサークル「マタニティ・ヨガ講座」

マタニティヨガは、深く深呼吸することで、不安や不調をやわらげ、リラックスし赤ちゃんとのつながりを感じます。また、出産に向けての体力づくりにもなります。

○とき 10月17日(土) 10時～

○ところ オークホール研修室

○参加費 200円

※要事前申し込み

○対象 安定期に入った妊婦

※必ず、担当医に相談し参加してください。

○持ってくるもの 母子手帳、タオル、飲み物



広報そえだ 町長室

添田町には返済の必要の無い佐藤知也給付型奨学金があります。就学中の大学生等毎年2名に毎月3万円を支給し、現在まで6名の学生が受給しています。▼佐藤知也さんは今年の8月25日、100歳の誕生日を迎えられ、98歳の奥様共々お元気に福岡市で過ごされています。添田小学校で用務員として雇用され、その後一生懸命勉強して企業の役員も務められたとのこと。添田町の恩が忘れられない、勉学に励む子ども達にとご寄付を頂き、それを原資にこの制度を作らせて頂きました。▼100歳の誕生日にお伺いした際は、津野までお父さんと歩いて行ったことや、下町の中島家住宅のことなどお話ししていただきました。たばこはやめたが、お酒は少々、会社勤めの頃はカクテルが好きだったなどお洒落な佐藤さんです。豊饒として、しっかり歩き、30歳違う私の方が恐れ入った次第です。奥様はお茶の先生で、ある会合で野田の中富先生と隣り合わせになり、添田町のことをお話ししたと言っていました。▼今回100歳のお祝いに奨学生の一人、沖繩で勉学に励む木森さんも来てくれました。一生懸命勉強していることを報告。佐藤さんも非常に喜んでおられました。奨学生の皆さんはしっかりと勉強し、きつと添田町に帰ってきてくれると思います。▼我々の時代(昭和35年～40年代)、多くの友人を添田駅のホームで見送りました。炭鉱が無くなり新たな働き場所を求めて東京や関西などへと就職していきました。添田町では両親が頑張り、その親を気遣いながらも都会で働き、夢を叶え生活を確立した友の多くは添田町に帰ってくることはありませんでした。生活・仕事が大きな要素を占め、都会が良いとは思って無くても、また故郷へ帰りたいと思っても、仕事・生活が気になります。まちづくりにとっても大きな課題です。▼これまでは、観光等によって交流人口を増やすことで添田町を見て、感じて、定住してもらえればと思いい、魅力ある地域づくりに取り組んできました。一定の成果は見られるものの、人口減少という大きな波に飲み込まれています。▼その中で、今、関係人口という言葉に注目しています。定住に繋がるものかも知れません。アンテナショップと繋がる人、ふるさと納税で注目してくれた人、グリーンツーリズムに関心ある人、ふるさとワーキングホリデー・プロボノ・地域おこし協力隊など添田町と関係を作る人達です。過去に住んでいた人、行き来する人、ルーツがある人もいます。これまでも言われています「添田町ファンクラブ」です。ファンクラブを注目してもらい大きくするのは、今住む皆さん一人ひとりの口コミです。皆さんは宣伝マンです。東京・福岡に住む皆さんに、添田町こんなことがあるよ、テレビに出るよとか電話してみてもどうでしょうか。輪を広げて下さい、まちづくり・情報提供しつかり頑張ります。皆さんよろしくお願ひします。

※1…老年になっても、心身ともに元気のいいさま。2…日本各地のふるさとで地域の仕事をしながら、地域の人たちとの交流や学びを通じてリアルに地域のくらしを体験すること。3…分野の専門家が、職業上持っている知識やスキルを無償提供して社会貢献するボランティア活動。